

令和7年5月 たべて元気！わくわくたべもの集会指導案

保育園 4・5オクラス 名 5月 日()

1. テーマ : 手洗い上手になろう
2. ねらい : 手洗いの必要性がわかり、自分で上手に洗うことができる<食と健康>
3. 展開

時間	主な内容と活動	配慮事項
導入	○挨拶 自己紹介・今月の内容を伝える 1. いつ手洗いをしているか質問する 食育パネル使用 手洗いをしているか、○×で答えてもらう ・外から帰った時 ・給食の前 ・トイレの後	★「ことば」による説明は極力シンプルにする ○自分のことを振り返り、どのような時に手を洗っているかを考えさせる
	2. どうして手を洗うのか、場面別に考える ・外から帰った時→泥や埃で汚れている ・給食の前→食べ物とさわることから ・トイレの後→うんちは汚いから	○手を洗う理由を考えさせる ○目に見える汚れがなくても、手を洗っていることに気づかせる
展開	3. 手洗い前の手から採取した菌が増殖した寒天培地を見て気づく ・汚い ・こんなにばい菌がいると思わなかった ・このままにしていたら病気になる ・お腹が痛くなったり、熱が出たりする	○目に見えないばい菌や汚れが手についていることを気づかせる ○きちんと手を洗わないとなぜいけないのかを気づかせる
	4. 上手な手洗いを確認する (1) 手がどれくらい汚れているかを確認する ※管理栄養士は蛍光塗料入りのジェルを手塗る (2) 上手な手洗いを伝える、食育パネル使用 全員でパネルを見ながら、「かめさん」の歌にあわせて、手洗いのマネをする ※管理栄養士は実際に水道で手を洗う (3) 管理栄養士の手がきれいになったことを確認するため、部屋を暗くして持参したライト(手洗いチェッカー)をあてる (4) 洗い残しやすい部分がどこかを確認する (5) 洗い残しがあつた部分をおやこシェアカードの絵にしるしをつけ、洗いにくい部分を知らせる	○目に見える汚れがなくても手を洗う必要があることを気づかせる ○洗い残しやすい部分に気づかせる
	5. まとめ ○手洗いの必要性を知る ○どのような時に手を洗うのかを確認する ○洗いにくい部分を知り、丁寧に洗うようにする ○終わりのあいさつ	○おやこシェアカードを配布する

※ほいく課使用物品: 手洗いチェッカー1台、延長コード、食育パネル(手洗い、いつ、なぜ)、おやこシェアカード、手洗い前の手から採取した菌が増殖した寒天培地の写真、

※園で準備していただきたい物品

- ①子ども用机1台(手洗いチェッカーとパネルを置くため)
- ②手洗いチェッカー用のコンセント(延長コードは持参します)